

池袋演劇祭とは■

豊島区は、池袋を中心に数多くの小劇場が存在し、演劇を志す若い人々が集う街です。若い演劇人を育成しより多くの人たちに演劇にふれてもらう場として池袋演劇祭が企画されています。

池袋演劇祭は、平成元年(1989年)から地域密着型の演劇祭として実施され、今年で33年目を迎えました。豊島区に点在する劇場が連携して、何か出来ることはないだろうか、というのがはじまりでした。現在は、豊島区内で公演を行う団体が参加し、審査員は一般からの公募で毎年100名募集をしています。

池袋演劇祭は、積極的に「演劇のまち」を力強く広く区の内外にアピールし豊島区のイメージアップに貢献してきました。このため、回を重ねる度に地域はもとより各方面からの関心も高まり、文化庁や東京都からも豊島区での舞台芸術の活発な活動が注目されております。30年を経て今後も池袋演劇祭は、豊島区が更なる飛躍をめざし、「国際アート・カルチャー都市構想」の一環として、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」への取組に際し、舞台芸術関連団体に幅広く連携を呼びかけ、引き続き地域に根ざしたユニークな演劇祭として開催いたします。

年 間 ス ケ ジュール (2021年度)

○ 1月22日[金]~4月10日[土]

参加団体募集期間

5月10日[月]~6月20日[日]

審査員募集期間

7月16日[金]午後4時

団体・劇場関係者説明会 あうるすぽっと会議室・オンライン併催

7月17日[土]午後1時·午後5時

審査員説明会 あうるすぽっと会議室・オンライン併催

8月23日[月]~9月30日[木]

第33回池袋演劇祭「前夜祭・CM大会」 池袋演劇祭公式YouTubeチャンネルにてオンライン開催

9月1日[水]~9月30日[木]

第33回池袋演劇祭 豊島区内15会場(配信作品あり)

10月9日[土]午後1時

審査員・団体・劇場関係者 意見交換会 オンライン開催

10月18日[月]午後4時

「演劇祭賞」選定会 あうるすぽっと会議室

10月22日[金]

全受賞団体発表

10月30日[土]午後1時

「演劇祭賞」表彰式 あうるすぽっと劇場・オンライン配信

7 つ の 特 色 ■

1 誰でも参加できます

プロ・アマを問わず参加可能です。

審査員を公募します

区外からも応募可能です。

3 一般公募審査員の採点により参加作品を表彰します 「演劇祭賞」各賞すべてを公募審査員が決定します。

4 参加団体が会場として区立ホールを使用する際には 割引提供します

団体が参加しやすい環境づくりの一環として、会場使用料を割引します。

- 5 参加団体による「前夜祭・CM大会」を開催します 参加作品の見どころを2分で観ることができます。
- 大賞受賞団体は翌年あうるすぽっとで公演ができます 劇場の無償提供と演劇祭へ招待公演として参加できます。
- 7 大賞受賞団体の翌年の招待公演の広報面をサポートします

第33回の取り組み ■

昨年、第32回池袋演劇祭は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、止む無く開催中止となりましたが、第33回は、参加団体、参加劇場、全審査員に感染対策の協力をいただき、開催の運びとなりました。

配信作品の参加

「豊島区内にある劇場、ホール等で2021年9月中に収録をした演目を、9月中に配信」を条件として、配信のみの作品も審査対象として参加可能としました。

「前夜祭・CM 大会」のオンライン開催

移動、集合の感染リスクを鑑み、YouTubeでオンライン開催しました。

表彰式のライブ配信

表彰式の出席者を受賞団体のみに限定し、当日の模様はライブ配信を行いました。 受賞団体には事前に結果を連絡し、表彰式の1週間前に全受賞団体を池袋演 劇祭公式 HP、SNS、各ニュースサイト等で公表しました。

説明会のオンライン併催・意見交換会のオンライン開催

各説明会は会場とオンラインで併催し、意見交換会はオンラインのみで開催しました。意見交換会では、団体ごとの個別ルームを作成し、審査員と団体が作品について直接話せる時間を設けました。

区立ホールの新規参加

参加団体が減免料金で使用できる区立ホールに、としま区民センター 小ホールが加わりました。

指定演目の中止に対する対応

新型コロナウイルスの影響等で指定演目が公演配信中止となった場合、該当審査 員には「無料鑑賞券」をI枚追加配布しました。

観劇にあたってのペーパー配布

観劇経験の少ない審査員の方もいるため、一般的な観劇マナー喚起のペーパーを 作成し、配布しました。

第33回池袋演劇祭

第33回池袋演劇祭は、全45団体の参加を受け、9月1日から30日にかけて豊島区内15会場で開催され、個人賞を含む計12本の賞が決定しました。

賞名称	団体名	公演名	会場名
大賞	劇団東京ハイビーム	新『My Sweet Baby』	シアターグリーン BASE THEATER
優秀賞	演劇集団・東京ストーリーテラー	咲きそこね、そして散りそびれ	シアター KASSAI
優秀賞	カガミ想馬プロデュース	イリクラ 2020-21 \sim Iridescent Clouds \sim	シアターグリーン BIG TREE THEATER
豊島区長賞	ラビット番長	虹の人~アスアサ四ジ イヅ ジシンアル~	シアターグリーン BASE THEATER
舞台芸術振興会賞	劇団東俳	風に任せて	座プロローグ
みらい館大明賞	劇団ライオン・パーマ	歌姫·ネバーダイ! in deep	萬劇場
豊島区町会連合会会長賞	演劇ユニットちょもらんま	仰げば尊し	北池袋 新生館シアター
豊島区観光協会賞	劇団俳小	チーチコフ 一死せる魂より一	萬劇場
豊島新聞社賞	劇団えのぐ	全部、真っ赤な嘘です。	萬劇場
としまテレビ賞	劇団宇宙キャンパス	野原ニ響ク約束ノ音	萬劇場
三浦大四郎記念賞	東京演劇アンサンブル	タージマハルの衛兵	シアターグリーン BOX in BOX THEATER
舞台芸術学院奨励賞(個人賞)	村上美緒	劇団うつろろ「クオリア」出演	北池袋 新生館シアター

【大賞】

劇団東京ハイビーム「新『My Sweet Baby』」



今年の受賞連絡は電話での連絡でした。例年の会場発表での ドキドキ感はなく、しかも代表者に事前連絡されるというものでし たが、それでも大賞受賞という連絡は本当に嬉しかったです。

報告を受けた劇団員たちも大喜びで、創立10年目を迎えましたが、続けて来た事が報われた思いがしました。

ただコロナ禍の緊急事態宣言中での公演は、とにかく無事幕を 開け千秋楽を迎えることでした。 稽古中もマスクをしたままで、本番前のゲネで「え?そんな顔して演じてたの?」と、普段ではあり得ない様な驚きもありました。

第3I回演劇祭に初参加し「豊島区長賞」を頂き、今度は大賞取りたいね~。などと冗談めかして言ってはいましたが、大賞を頂けた事に観客の皆様、全ての関係者の皆様に感謝したいです。

これからも東京ハイビームはちょっと社会性のあるコメディ作品 を創り続けて行きたいと考えています。一人でも多くのお客様に「東京ハイビーム」をご覧頂き、笑って、そしてちょっぴり考えて頂ければ、こんなに嬉しい事はありません。

[主宰:吉村ゆう]

₩ 審査員コメントから

「代理母という、なかなか身近に感じられないテーマだが、本当の家族とは何か、親子とは何か深く考えさせられ、感動して涙してしまった」

「不妊、代理出産という難しい題材で、始まった時はどうなるかと思ったが、 終わった時には、とても温かい気持ちでいることに気が付きました」

【優秀賞】

演劇集団・東京ストーリーテラー 「咲きそこね、そして散りそびれ」



芸術的で難解な舞台より、分かり易くて心に沁みる舞台を創りたい、そ う思いながら活動して参りました。ハッピーエンド、大どんでん返し、大 団円にこだわった舞台です。東京ストーリーテラーは劇団ではなくユニッ トです。だからいつも人手不足で、企画、制作、稽古に広報、毎回何もか もがギリギリで本番を迎えます。とにかく、お客様に喜んで頂けたら他に は何も要らない、そんな思いで物語を紡ぎ続けて参りました。ですから、 これまでは賞を取る為の何かに応募する事など、全く考えていませんでし た。正直、そんな余裕が無かったのです。それが今回、仲間内で強く求め る声が上がり、その声に押し切られるように池袋演劇祭に参加させて頂き、 思いがけず、優秀賞を頂く事になりました。この結果を受けて一番驚いた 事は、今回の公演に参加したキャスト、スタッフだけでなく、これまで団 体に関わって頂いた多くの方々に、そして団体を応援してくださった沢山 のお客様に喜んで頂けた事でした。こんなに喜んで貰えるのなら、もっと 早く参加しておけば良かった、なんて調子のいい事を考えたりもしますが、 東京ストーリーテラーの大事にする事はこれからも変わりません。とにか くお客様に喜んで貰える芝居作りです。ただ、これからはそこに、素晴ら しい作品が出来たら、それをより多くの人達に知って頂き、観て頂く為に、 またこの演劇祭の舞台に戻って来たい、そんな願いが加わりました。

[代表:久間勝彦]

■ 審査員コメントから

「主役の三崎ゆきこさんの演技が素晴らしかったです」

「物語、演技がずば抜けて良かった。是非有名になってほしい作品です」

【優秀賞】

カガミ想馬プロデュース 「イリクラ 2020-21 ~ Iridescent Clouds ~」



この度は沢山の演劇公演が参加する第33回池袋演劇祭にて優秀賞を頂戴し光栄に存じます。

まずは、コロナ禍により社会情勢が大きく変わっていく状況のなか演劇 業界を存続させるため尽力してくださった池袋演劇祭事務局の皆様へ、厚 く御礼申し上げます。

そして、劇場まで足を運び、当公演を観劇してくださった審査員の皆様、 ひいてはご来場くださったすべてのお客様に感謝を申し上げます。本当に ありがとうございました。

今回、初めて池袋演劇祭に参加させていただき、審査員の皆様の演劇、 池袋という地域での芸術の発展に対して、並々ならぬ情熱と熱い想いを感 じる事ができました。

演劇分野を続けていく上で、こうして支えてくださる方々がいることが どれだけありがたいことかを団体として痛感いたしております。

最後になりますが、長年続く池袋演劇祭にてこのような賞を頂戴できましたことを誉とし、今後も演劇という分野において、積極的な活動に邁進していきたく存じます。この度は誠にありがとうございました。

「代表:直井良貴]

■ 審査員コメントから

「舞台上のセットがアメコミみたいで劇場に入った瞬間ワクワクしました」 「ミュージカルの魅力存分、歌のうまさやくすっと笑える言い回し。コミカルで 面白かった」

【豊島区長賞】

ラビット番長「虹の人 ~アスアサ四ジ イヅ ジシンアル~」



また始まり

二年振りのシアターグリーンでした。代表という特権を活かし仕込みは 劇団員に任せてあちこちの劇場を回ってきました。何かあったら大変です ので知り合いに話しかけたりすることはなく、ぼんやりと入り口を眺めて おりました…他団体の方にとっては不審な男だったかもしれません。赤い ポロシャツを着て、涙目で劇場の前にいたのは私です。

今回、公演が中止になった劇団も多くあり、自分達が無事に公演出来るのかも不安でありました。SNSで流れる情報を見ていると上演出来なかった方々の無念。本当に心が痛みます。

私も公演が連続で中止になり、演劇の意味や価値を考え、結果的にぼんやりとした日々を過ごしていましたが、やはりお客様の拍手と感想は力になります。そして意味や価値はお客様が教えてくれました。次に向かうことが出来ます。そうなんです。書きたいことやりたいことが沢山あるんです。まだまだこれからです。

最後に、演目変更することになり皆様には大変ご迷惑をおかけしました。 演劇祭を最後まで行ってくださった関係者、審査員の皆様ありがとうご ざいました。

そして来年参加される劇団の皆様、来年も私達は参加いたします。笑顔 でお会い出来ることを。

…とはいえ負けると悔しいです。そんな私は心が狭いです。[番長:井保三兎]

■ 審査員コメントから

「小道具やメイクで徐々に謎の種明かしがされ、最後のオチもお見事でした」 「ストーリーの起承転結がはっきりしていて、物語にどっぷりと浸る事が出来ました」

【舞台芸術振興会賞】

劇団東俳「風に任せて」



出口のないトンネルを只ひたすら歩き続ける様な非常事態の中を池袋演劇祭に参加させていただけた事は感謝の思いで一杯です。また、身に余る 賞をいただき今後尚一層精進を重ねる所存です。

時代の流れはめまぐるしく変わりゆく中令和5年に創立60周年記念公演を企画して居ります。昭和54年からスタートしたボランティアも含めて地元の皆様、関係者の皆様のお知恵をお借りしながら今の時代に心に残る作品をと考えております。試行錯誤を繰り返しながら一筋の道を探して参りたいと存じます。

どうぞ今後共劇団東俳にお力をお貸し下さいます様お願い申し上げます。この度は誠にありがとうございました。[代表:藤野珠美]

この度はこのような素晴らしい賞を頂き、誠に有難うございます。稽古が始まったのは7月末でした、コロナが一旦落ち着きこのままいけば規制の無い中で舞台公演が出来るかもしれないと、僅かながら希望を抱きスタートしました。しかし、現実は厳しく稽古終盤で第五波のピークを迎えました。その頃からはもうずっと首の皮一枚で繋がっているような感覚でした。今まで当たり前に出来ていた事が如何に特別で有難い事であったか思い知りました。賞を頂けたことは勿論ですが、このような過酷な状況下で演劇祭の開催に尽力して下さった関係者の皆様、ご観劇の選択をして下さった審査員の皆様、お客様に深い感謝の気持ちで一杯です。本当に有難うございました。[作・演出:高橋智也]

■ 審査員コメントから

「俳優さんたちの真摯な演技にとても好感を持ちました」

「息苦しい時代だが、風に任せて、流されて生きてみるのもいいかもなと感じました」

【みらい館大明賞】

劇団ライオン・パーマ「歌姫・ネバーダイ! in deep」



池袋演劇祭に初めて参加させて頂きました。沢山の刺激を頂いた期間となりました。まず参加団体が一堂に集まる会議で、当たり前なのですがこの演劇祭に参加する団体さんの真剣さを直に感じ刺激を頂きました。そし

てそんな各団体さんの情熱を受け止め進めていこうとする演劇祭実行委員 会さんの姿勢にも感銘を受けました。

どなたかが表彰式で言っておりましたが、演劇に対して賞が出るというのは人によりナーバスな感覚を抱く部分はあると僕も思っていました。しかしそういう細かい不安も毎年抱えながら池袋の演劇を盛り上げる、その手段として審査があり賞も出るということをしっかりと団体のモチベーションに繋げていこうとしている姿がありました。おかげで初めて参加する僕らも、どういう審査をどういう方がされるのだろう、という不安はつまらないものに感じることが出来ました。

結果として、『みらい館大明賞』『CM大会賞』を頂いたのですが、参加したことに満足出来たと思っています。実際9月前半に公演を無事終え、萬劇場さんやスタッフの方々への感謝と安堵に浸りすぎて賞のことは忘れておりました。勿論、受賞を伝えて頂いた時は今までにない喜びを座組で味わうと共に、光栄で大きな財産になりました。3月に延期になった演目を演劇祭にスライドさせたので、運も良かったのかな、と思っております。

「主宰 加藤岳仁」

■ 審査員コメントから

「笑いあり、ほろっとしたりで、あっという間の2時間でした」 「千歌役の女優さんの演技と歌が、舞台の雰囲気を盛り上げていました」

【豊島区町会連合会会長賞】

演劇ユニットちょもらんま「仰げば尊し」



長かった。これが、今回の公演を終えた率直な感想です。

企画自体はコロナ禍前に立ち上げ2020年上演を進めておりましたが、緊急事態宣言もあり一年延期。

脚本執筆のために取材に行きたくても、コロナ禍のためにそれもままならず。

情勢を鑑みて、当初予定していた演出プランやストーリーから変更した 部分もあります。

本当に上演できるのか、最終日を迎えることができるのか祈るような毎日でした。

ただ、役者さんスタッフのみなさんが一丸となって作品に挑んでくださった。関係者の方が大いに協力してくださった。

なにより、池袋演劇祭実行委員会のみなさまが、開催に向けて尽力して くださった。

だから長い戦いを乗りきれたと思っています。

最後にこのようなご褒美までいただき、こんなに嬉しいことはありません。 この度は、豊島区町会連合会会長賞を受賞させていただき、ありがとう ございました。[主宰:高山典子]

□ 審査員コメントから

「感染症蔓延で暗い世情の中、明るい希望がある方へ向かってくれるお話で 救われるような気がしました」

「楽な気持ちで観れる演劇初心者にもやさしい作品という印象を受けました。

【豊島区観光協会賞】

劇団俳小「チーチコフ 一死せる魂より一」



劇団俳小は池袋演劇祭の誕生以来、ほとんど毎年参加し、数々の賞を頂いてきました。しかし、ここ十数年程、劇団スケジュールと演劇祭の日程が合わず、ご無沙汰していました。今回、やっと参加する事が出来、またもや賞(観光協会賞)を頂く事が出来、感謝の念に耐えません。

今回の提出作品「チーチコフー死せる魂よりー」は、ロシアの文豪、ニコライ・ゴーゴリーが十九世紀帝政ロシア社会の腐敗と人間性の疲弊を鋭く描いた「死せる魂」を、革命後のソヴィエト時代の作家、ブルガーコフが、帝政時代と同じ様な事が起きているソヴィエト社会を痛烈に批判して脚色したものです。そして、演出家でもあり、優れた脚色家でもある菊池准氏(演劇企画JOKO)が、それをさらに脚色して、この台本を現代に蘇らせ、日本の社会及び政治の世界で起きている「醜悪な現実」を思い起こさせる芝居にしました。菊池演出のエンターテイナー性とブラック・ユーモアのなかで、以上のようなモチーフを、観客・審査員の皆様が理解して下さり、楽しんで頂けたのは、まことにありがたい事と思っております。

劇団俳小は、キャストもスタッフもより精進して、今後も出来る限り、池袋 演劇祭に積極的に参加して、「文化・演劇の街一池袋」に少しでも貢献出来たら と思っています。[代表:斎藤真]

□ 審査員コメントから

「小さい劇場での公演がもったいないほどのパワーを感じました」 「基礎のしっかりした骨太の演技集団で危なげなく鑑賞することが出来た」

【豊島新聞社賞】

劇団えのぐ「全部、真っ赤な嘘です。」



今回上演しました「全部、真っ赤な嘘です。」は、本来2020年9月に上演予定でした。

2020年は早い段階で池袋演劇祭の中止が決まり、私たち劇団えのぐは先の見えない不安から公演を延期しました。

応援してくださる皆様にI年間待っていただき、コロナ前ではできていたことが制限され、思うように進められないこともありましたが、「絶対に劇場公演をやる」ただその思いでやりきった公演だったので、豊島新聞社賞を受賞できたこと本当に嬉しく思います。

まだまだコロナ禍で公演をすることが続き、小劇場特有の面会もできない 状況ですが、できないことを嘆かずに新しくできることを探してこれからも小 劇場を盛り上げていきたいと思います。

池袋演劇祭を開催してくださいました事務局様、本当にありがとうございました。 また、受賞されました団体の皆様、本当におめでとうございます。

■ 審査員コメントから

「二転三転する展開がとてもスリリングでした」

「初めて舞台を見る人には、こういう作品を見て、小劇場の舞台が好きになって欲しいな、と思います。

【としまテレビ賞】

劇団宇宙キャンパス「野原ニ響ク約束ノ音」



この度は初参加ながら『としまテレビ賞』という素晴らしい賞を頂き、本当にありがとうございます。今までこの様な演劇祭に参加経験がなく、池袋演劇祭もずっと知っていて、興味があったのですが中々スケジュールが合わず。ようやく今回参加できて、とても刺激になったと思います。座組みの意識も『入賞したい』という思いからか、まとまりも良く。僕自身、他団体を意識することが少なかったのですが、演劇祭に参加することで、他の参加団体様を意識する事が出来、面白い感覚を体験できました。今回受賞できたことにより、入賞に向けて尽力してくれたキャスト・スタッフの皆、それを応援してくださったファンの方々の想いに少しでも報いる事が出来ていたなら幸いです。と、同時にまだまだ目指せる上があることはとても幸せな事だと思います。次回以降、また池袋演劇祭に参加できる機会を必ず作り、より高みを目指してみたいと思います。

コロナ禍の大変な折、無事演劇祭を開催、終幕を迎えるにあたり尽力頂きました委員の皆様、事務局の皆様、参加団体様、そして審査員の皆様に感謝です。ありがとうございました。[主宰:小林ともゆき]

□ 審査員コメントから

「旅一座の公演を観ているようでとても楽しかったです」

「2幕はずっと泣いていました。フェイスシールドで涙が拭けず、困りました」

【三浦大四郎記念賞】

東京演劇アンサンブル「タージマハルの衛兵」



この度は「三浦大四郎賞」に選んでいただき、誠にありがとうございます。 初めて池袋演劇祭に参加し、受賞できたことは大変光栄であり、又今後の活動の励みにもなります。

今回の上演「タージマハルの衛兵」は、昨年4月の緊急事態宣言下で旅公演等が中止・延期になり活動が出来ない中、有志での戯曲勉強会から出会い、生まれた作品です。その後リモート稽古・トライアル公演を経て、今年の公演となりました。演劇活動が中々順調に出来ない鬱屈とした日々の中で、爆発しそうな俳優たちのエネルギーがこの作品の核となったと思います。

僕たち東京演劇アンサンブルは、一昨年迄は練馬区武蔵関にあった自分たちの劇場で東京公演することがほとんどでした。昨年からはシアターグリーンBox in Boxシアターや東京芸術劇場等、池袋で公演をするようになり、池袋演劇祭に参加出来たのはとても嬉しく思います。そして、これまで東京演劇アンサンブルを知らなかった方、公演を見たことない方達に観て頂けたことは、僕たちにとって今回演劇祭に参加した一番の財産になったと思います。

「タージマハルの衛兵」に関わった俳優、スタッフ、観客の皆様にお礼申し上げるとともに、このような状況下の中で演劇文化を絶やさないよう、池袋 演劇祭開催にご尽力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

[演出:三木元太]

■ 審査員コメントから

「息をすることも忘れるぐらい、ふたりの会話劇に圧倒させられました」 「流血の生々しさには思わず目を覆いましたが、舞台美術も見事でした」

【舞台芸術学院奨励賞】

村上 美緒 (劇団うつろろ「クオリア」出演)



この度は、舞台芸術学院奨励賞をいただきまして誠にありがとうございます。 役の台詞ではありませんが「選んでもらえるなんて、そんなこと考えたこともなかったから」驚きと喜びでいっぱいです。

この I 年半強、本当に、辛いことや不安なこと自身にはどうにもできないことが、沢山ありました。また演劇をやれる日が来るのかと思うこともありました。でも沢山のご縁とお力添えをいただいて舞台の上にいます。それ自体が本当に当たり前でなく奇跡のようなことだと思います。そしてその中で、沢山の方の中から私を見つけてくださり、選んでいただけたこと、大変嬉しく思います。

演じた役が素敵に見えたのは、私を役者として信じて真反対の役を当てて 粘ってくださった越智さんと、共演者の皆様のお力だと思います。まだまだ 何者でもないですし、悔しいことも沢山ありますし、改めて面白い役者になり たいと強く思ったのでこれからも精進したいと思います。

劇団うつろろさんは3回目の出演でしたが、越智良知さん作品は不器用な 人々が不器用なりに生きている家族のお話。心にくる良いことばを沢山描く 作家さんです。ぜひご注目ください。

今後も村上美緒を応援していただけたら嬉しいです。関わってくださった 全ての方と出会いに感謝を。ありがとうございます! [俳優:村上美緒]

村上さんには今回3回目となる出演をいただき、初めて主演をお願いしました。

とくに本人とは真逆ともいえる難しい役どころをお願いし、試行錯誤の連続。そのなかで苦しみながらも、本当に最後の最後まで真摯に役に向き合い、立ち向かってくれました。その姿を見てきたからこそ、今回の受賞に心からのうれしさと感謝を感じています。

劇団うつろろとしても、これから作品をつくっていく上で、大きな勇気をいただきました。劇団うつろろは立ち上げてちょうど3年。その半分以上の時間を、このコロナのなかで過ごしてきました。

上り調子に思えていたものが、なかなか公演が思うようにできない、多くの人に観てもらうことも難しい、運営する上で赤字も膨らんでいく…途方に暮

れるような感覚に、作品をつくり続けることの意味もわからなくなりはじめて 1,41.4

そうしたなかで今回、池袋演劇祭に参加させていただきました。多くの方に足を運んでいただき、厳しい声を含めたくさんの感想もいただき、そしてこうした賞までいただけた。もやがかかっていた自分たちの足元に光を照らしていただき、前に進む力をいただけたと感じています。

これはひとえに厳しい状況のなかで開催に尽力いただいた関係者の方々、 そして応援いただいた方々のおかげだと思っています。より楽しんでいただける作品を観ていただけるよう、さらに精進していきます。本当に素敵な機会をいただき、ありがとうございました。「劇団うつろろ主宰: 越智良知」

審査員代表コメント

第33回池袋演劇祭に参加して

審查員代表:元水 颯香

今回参加させていただいて大きく感じたことは、この演劇祭に対する 関係者の皆様の執章です。

このコロナ禍で演劇をするのがとても難しくなったと思います。私自 身も演劇これからどうなっちゃうんだろう、無くなっちゃうのかなと思っ たこともありました。

でもこの状況の中でも、どうにか安全に演劇ができないかとたくさんの人が試行錯誤して戦ってやっとここまで演劇の元気が戻ってきました。

この演劇祭もたくさんの方々のお力でここまで無事に来ることができたと思います。ZOOMでの意見交換会に参加させていただいた時、団体の方からも審査員の方からもとても前向きな意見が多いと感じました。難しい状況の中でも次の演劇祭を良くしようという熱意が伝わってきて、こんな素敵な方々が関わる池袋演劇祭とってもいいなと思いました。そして、どの団体のお芝居にも必ず多くのお客様がいました。

演劇をやりたい人が居て、演劇を観たい人が居る。

これを肌で感じ、この先も演劇は絶対になくならないと確信することができました。

演劇をするということは本当にたくさんの方の力がないと叶わない奇跡みたいなことというのは前から思っていましたが、このような世の中になり、こうやってここまで演劇祭を見守ることができて改めて演劇の尊さに気づけました。

全てが全てうまくいくことばかりじゃなかったと思いますが、配信参加の団体さんも劇場上演の団体さんも様々な工夫をされていて新たな形を見ることができました。私も配信参加の団体さんを拝見したのですが、画面越しでもとても面白かったので次は是非劇場で観劇出来たらいいなと思いました。

最後に、この演劇祭に少しでも関わることができてとても嬉しかったです。いろんなものを頂けました。この先も池袋演劇祭がより良く、素敵なものになることを心から願っております。

楽しい演劇祭をありがとうございました。

前夜祭·CM大会

参加団体が2分間で自分達の公演をアピールするCM大会。

期間=8月23日[月]~9月30日[木] 池袋演劇祭公式 YouTube チャンネルにてオンライン開催

今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、2分間で参加公演をPRするオリジナルの映像作品を募りました。 全 I7 作品をYouTubeで公開し、期間中の再生回数と審査員アンケートを元に3作品を「CM 大会賞」に選出しました。受賞団体には、 副賞としてサンシャイン水族館入場券を贈呈しました。

CM 大会賞 受賞団体(順不同)



Rising Tiptoe 「ウィルス会議~人間ども篇」



劇団東俳 「風に任せて」



劇団ライオン・パーマ 「歌姫・ネバーダイ! in deep」

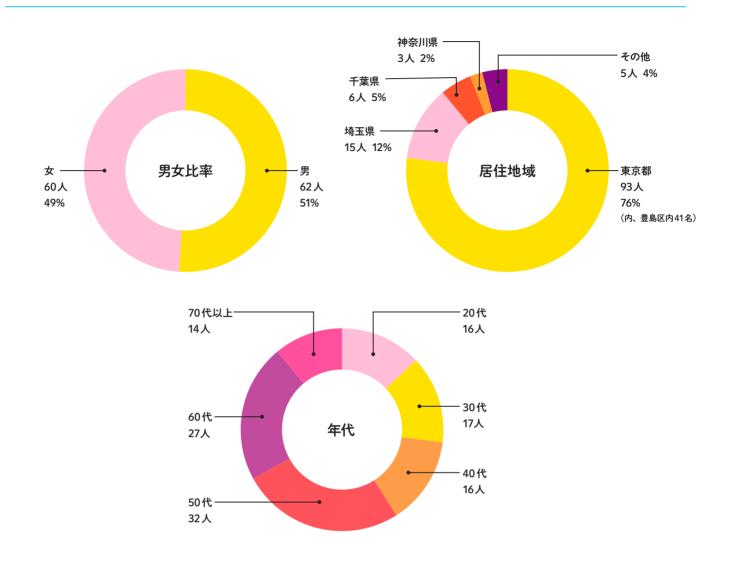
参加団体

U-33project「カムカムバイバイ」 中西崇将「他人」 あやかわ劇団「美少女戦隊☆あやかわジャー」 演劇ユニットちょもらんま「仰げば尊し」 寝れない部屋「Re:途方もないが、光」 鳥と舟「また今日も私が生きている今があることを想う明日がある」 HOLIDAYS「トモダチ」 カガミ想馬プロデュース「イリクラ 2020-21 ~ Iridescent Clouds ~」 gene「第 3 回本公演『あの海で』」 空間旅団「哲学者の午睡」 豊島区オペラソリストの会「オペラ『フィガロの結婚』」 劇団俳小「チーチコフ 一死せる魂より一」 劇団宇宙キャンパス「野原二響ク約束ノ音」 劇団えのぐ「全部、真っ赤な嘘です。」

審査員データ

募集期間=2021年5月10日[月]~6月20日[日]

応募総数=122名 ⇒ 抽選の上、男女・年代が平均化するように100名を決定



池袋演劇祭実行委員会

【委員】			【事務局】				
名誉委員長	高野之夫	豊島区長	事務局長	壹岐國芳	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部 事業企画第2課長		
委員長	朝比奈文邃	シアターグリーン支配人	事務局	山本達也	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部 事業企画第2課		
副委員長	小池章一	豊島区文化商工部長			企画運営グループ 事業企画担当マネージャー		
副委員長	小澤弘一	公益財団法人としま未来文化財団 常務理事	事務局	山田 望	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部 事業企画第2課		
委員	飯村弘一	萬劇場支配人			主査		
委員	小倉 桂	豊島区文化商工部 文化デザイン課長	事務局	中村みなみ	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部 事業企画第2課		
委員	小林 真	舞台芸術学院 理事長	事務局	横山真華	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部 事業企画第2課		
委員	内藤美奈子	東京芸術劇場 事業企画課制作担当課長					
委員	木村美恵子	東京芸術劇場 事業企画課事業第二係主任	主催	池袋演劇祭実行委員会			
委員	髙橋孝志	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部長	後援	一般社団法。	人豊島区観光協会、		
委員	壹岐國芳	公益財団法人としま未来文化財団 企画制作部		東京芸術劇	場(公益財団法人東京都歴史文化財団)		
		事業企画第2課長	協賛	株式会社サン	ンシャインシティ、NPO法人いけぶくろ大明、豊島区町会連合会、		
				株式会社豊	島新聞社、豊島ケーブルネットワーク株式会社		
【顧問】			協力	東京商工会	議所豊島支部、豊島区商店街連合会、池袋西口商店街連合会、		
顧問	阿部寿美子	俳優		池袋東口美術	観商店会		
顧問	大沼映雄	公益財団法人としま未来文化財団元常務理事	助成	令和3年度3	文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業		
顧問	斎藤 真	劇団俳小代表	東京芸術祭	s術祭202I連携事業			
顧問	田邉 彬	財団法人豊島区コミュニティ振興公社元常務理事					

令和3年4月I日現在

上演記録

団体名	演目	公演期間	回数	公演•撮影会場	参加歴
インモラル	カン!カン!カン!	9/5 ~ 9/19	配信	アトリエファンファーレ東池袋	初
WORLD of the CHARACTERS	WotC SHOW!!!【配信中止】	_	-	アトリエファンファーレ東池袋	初
U-33project	カムカムバイバイ	9/8 ~ 9/12	9	アトリエファンファーレ東池袋	初
ENGISYA THEATER COMPANY	「MUSE」「天国の朴」	9/15 ~ 9/26	16	アトリエファンファーレ東池袋	初
中西崇将	他人	9/17 ~ 9/30	配信	アトリエファンファーレ東池袋	初
Performance Group hoi hoi	ベルトコンベアのうえ	9/23 ~ 9/30	配信	アトリエファンファーレ東池袋	初
覇天候プロデュース	新·BREAK!!三者三様三姉妹【配信中止】	-	-	アトリエファンファーレ東池袋	初
Rising Tiptoe	Rising Tiptoe # 28 ウィルス会議 〜人間ども篇	9/30 ~ 10/3	8	アトリエファンファーレ東池袋	初
緊急ルーレット	緊急ルーレット 第7回 緊急公演	9/3 ~ 9/4	2	池袋東ロゲキパ	1
あやかわ劇団	あやかわ劇団4回目公演 「美少女戦隊☆あやかわジャー」	9/16 ~ 9/18	3	池袋東ロゲキパ	初
2/mashi	Down By The Salley Gardens	9/2 ~ 9/5	6	北池袋 新生館シアター	初
team RISE !	名も無き海賊たち ~ tears of the sun ~	9/11 ~ 9/12	4	北池袋 新生館シアター	初
表現集団 りでんぷしょん	怪物覚醒【公演中止】	_	-	北池袋 新生館シアター	初
劇団うつろろ	クオリア	9/23 ~ 9/26	6	北池袋 新生館シアター	初
演劇ユニットちょもらんま	仰げば尊し	9/30 ~ 10/3	8	北池袋 新生館シアター	5
イルカ団!	NEW ROMANTIC【公演中止】	-	-	シアター KASSAI	初
演劇集団・ 東京ストーリーテラー	咲きそこね、そして散りそびれ	9/16 ~ 9/20	10	シアター KASSAI	初
寝れない部屋	Re :途方もないが、光	9/30 ~ 10/3	8	シアター KASSAI	初
鳥と舟	また今日も私が生きている今があることを想う明日がある	9/3 ~ 9/5	8	シアターグリーン BASE THEATER	初
劇団東京ハイビーム	新『My Sweet Baby』	9/8 ~ 9/12	8	シアターグリーン BASE THEATER	1
国際演劇協会日本センター	Plays 4 Covid 孤読/臨読 ~コロナ禍で生まれた海外戯曲~	9/16 ~ 9/19	6	シアターグリーン BASE THEATER	初
演劇企画アクタージュ	ホシノヒト	9/23 ~ 9/26	6	シアターグリーン BASE THEATER	2
ラビット番長	虹の人~アスアサ四ジ イヅ ジシンアル~	9/30 ~ 10/4	8	シアターグリーン BASE THEATER	12
東京演劇アンサンブル	タージマハルの衛兵	9/8 ~ 9/12	8	シアターグリーン BOX in BOX THEATER	初
ブロードウェイ・バウンズ	立ち吞みパラダイス 〜昭和50年天満商店街〜【公演中止】	-	-	シアターグリーン BOX in BOX THEATER	4
Cheeky ☆ Queens	巴板額戊辰戦記【公演中止】	_	-	シアターグリーン BOX in BOX THEATER	初

会場数=15会場 参加団体=45団体 演目延公演回数=262回 総観客数=14,167名

団体名	演目	公演期間	回数	公演·撮影会場	参加歴
演劇部隊チャッターギャング	チャッターくんの うまれた おへや【公演中止】	-	-	シアターグリーン BOX in BOX THEATER	2
HOLIDAYS	トモダチ	9/14	2	シアターグリーン BIG TREE THEATER	初
カガミ想馬プロデュース	イリクラ2020-21 ~ Iridescent Clouds ~	9/29 ~ 10/3	8	シアターグリーン BIG TREE THEATER	初
gene	あの海で	9/27 ~ 10/10	配信	としま区民センター 小ホール	初
劇団東俳	風に任せて	9/17 ~ 9/26	14	座プロローグ	6
空間旅団	哲学者の午睡	9/17 ~ 9/20	8	小劇場であとるらぽう	初
ガンガンガング	先に	9/23 ~ 9/26	7	小劇場であとるらぽう	初
豊島区オペラソリストの会	オペラ「フィガロの結婚」	9/4 ~ 9/5	2	南大塚ホール	24
劇団俳小	チーチコフ 一死せる魂より一	8/27 ~ 9/5	10	萬劇場	18
劇団ライオン・パーマ	歌姫·ネバーダイ!in deep	9/8 ~ 9/12	7	萬劇場	初
劇団宇宙キャンパス	野原ニ響ク約束ノ音	9/15 ~ 9/19	10	萬劇場	初
劇団えのぐ	全部、真っ赤な嘘です。	9/22 ~ 9/26	9	萬劇場	2
プロジェクトアスペック	てっぺんから【公演中止】	-	-	萬劇場	1
【特別参加】 有限会社アーティストジャパン	音楽劇 海の上のピアニスト	9/16 ~ 9/20	9	東京芸術劇場 シアターイースト	-
【特別参加】 トム・プロジェクト	風間杜夫ひとり芝居「帰ってきたカラオケマン」	9/4 ~ 9/12	9	東京芸術劇場 シアターウエスト	-
【特別参加】 劇団ホチキス	シカバネアイズ	9/29 ~ 10/3	9	東京芸術劇場 シアターウエスト	-
【特別参加】 株式会社 スーパーエキセントリックシアター	SF 時代活劇「虹色とうがらし」	8/28 ~ 9/5	16	あうるすぽっと	-
【特別参加】 演劇企画ユニット 劇団山本屋	午前5時47分の時計台	9/8 ~ 9/12	8	あうるすぽっと	-
【第31回池袋演劇祭大賞受賞公演】 電動夏子安置システム	第44回本公演「ベンジャミンの教室」	9/16 ~ 9/20	6	あうるすぽっと	2

大賞受賞公演



第31回池袋演劇祭大賞受賞公演

電動夏子安置システム「ベンジャミンの教室」

2021年9月16日[木]~9月20日[月祝]全6回公演 あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

【脚本/演出】

竹田哲士 (電動夏子安置システム)

【出油】

小原雄平 道井良樹 片桐俊次 新野アコヤ なしお成 坂本ともこ 吉岡優希(以上、電動夏子安置システム) 國崎馨 熊坂貢児(smokers) 小舘絵梨 森田晋平

【大賞受賞団体コメント】

延期していた大賞受賞公演をあうるすぽっとにて上演いたしました。

空間が大幅に変わったら、初演の空気や客席の反応がどう変わるのか、幕が開くまで不安がありましたが、ひとたび劇場が沸けばそんなものは吹き飛びます。 あの空間で自分たちが「面白い」と信じる作品を笑って楽しんで頂けた事は、身の丈に合わない贅沢な時間でした。

状況も芳しくない中、上演の機会を与えてくださった演劇祭実行委員会並びに劇場、そして観劇してくださったお客様に心より御礼申し上げます。 「主宰:竹田哲士

編集後記

「慣れ」

池袋演劇祭実行委員長 朝比奈文邃

先日コンビニへ買い物に行った時、マスクを忘れた事に気付き慌てて口を押さえて家に戻った。驚いた。驚いたのは、今や携行必需品となったマスクをうっかり忘れた事にではない、"マスクをしていない"という罪悪感というか背徳感というか、その手の感情に自分がすっかり飲み込まれた事にだ。

コロナによって世界はすっかり変わってしまった。しかしテレビから流れるニュースによってか、ネットで漁る情報によってか、この舞台上のフィクションさながらの異世界も、もう気付かぬうちに日常となり、その新しい価値観にすっかり"なれ"てしまった。

"なれ"には「慣れ」と「馴れ」があるが、「慣」という字は"心

を貫く"の形で成り立ち、何度も同じような経験を重ねた結果 それに対し違和感がなくなり、当たり前のことと思うようになる ことを言う。かたや「馴」という字は"馬が一定の川の流れに従 う"形で成り立ち、つまりは警戒や恐れを見せずに「素直に言 うことを聞く」という意味。

我々は「慣れ」たのか「馴れ」たのか…。

九月の豊島区、恒例の「演劇祭」。平成元年から続くこの街 の当たり前の風景。コロナによって失われた愛おしい日常が戻っ てきた。

日本人が一番慣れてしまっているのは、"日常の幸せ"なのかもしれない。



第33回池袋演劇祭大賞受賞公演決定!!

第33回池袋演劇祭の大賞団体「劇団東京ハイビーム」の受賞公演を、2022年8月末~9月初頭にあうるすぽっとで開催いたします。詳細は池袋演劇祭全体プログラム・WEBサイト等で発表いたします。